

視察成果報告書

令和7年10月14日

犬山市議会

議長 大沢 秀教 様

議員名 柴田 浩行

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1)視察年月日	令和7年10月7日(火)～8日(水)(1泊2日)
(2)視 察 地	①岡山県高梁市 ②兵庫県西宮市
(3)視察の種類	常任委員会 民生文教委員会
(4)視察成果 (視察地ごとに記入)	①岡山県高梁市 【調査項目】「高梁市立図書館について」 (課題) ・人口減少と高齢化(高齢化率44.2%) (課題に対応するために) ・高梁市複合施設の整備 高梁市の魅力を創造し発信するとともに、市民の福祉及び文化の向上に資するため設置。 ①高梁市立図書館②高梁バスセンター③備中高梁駅東西連絡道 (高梁市立図書館のコンセプト) ・高梁の歴史を残し、将来を担う人材を育み、まちを元気にしていくために、様々な活動を通じて市民が 集う、親しみを感じる、今までにない公共施設を目指す。「未来につなぐ図書館」 ・JR備中高梁駅直結であり利便性が高い。 ・指定管理者としてカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が運営。 (成果) ・平成29年2月に図書館がオープンして、累計来館者数が400万人を超えた。
(5)犬山市に 対する提言	高校生の居場所となっているのか質問したところ、テスト週間などは高校生の学習の場となっており、交流拠点としての役割を十分に担っているとのこと。 図書機能だけではなく、観光振興の拠点としての機能も担っている。CCCの社員が観光協会に出向し、観光戦略に取り組んでいる。 犬山市は、図書館のリニューアルの計画はないが、今後、図書館機能のみにこだわらず、地域の稼ぐ力となる複合施設について、調査研究を進めるべきだと提案する。



(1)視察年月日	令和7年10月7日(火)～8日(水)(1泊2日)
(2)視 察 地	①岡山県高梁市 ②兵庫県西宮市
(3)視察の種類	常任委員会 民生文教委員会
(4)視察成果 (視察地ごとに記入)	②兵庫県西宮市 【調査項目】 「地域型保育事業所・特区小規模保育事業所について」 (課題) ・大型マンションの建設や住宅開発が進んでおり、待機児童が多い。 (全国ワースト2位) (課題に対応するために) ・平成28年度以降、積極的に保育施設の整備を続けてきた。 その中で地域型保育事業所についても整備を進めた。 ・地域型の整備を進めた結果、卒園後(3歳児以降)に保育施設に入所できない児童が増加した。 そのため、特区小規模保育事業所を整備した。また、卒園後(4歳児以降)の受入先として公立幼稚園に入園枠を設けた。 (近年の対策) ・待機児童が1歳児・2歳児のみという年が多いため、保育所等を整備するのではなく、卒園後の受入先確保を条件とした地域型を整備することで、待機児童解消を目指す。 保育事業所が必要な地域は特定できている。地域限定で事業者を募集している。
(5)犬山市に 対する提言	西宮市では、保育の無償化後の急激な保育ニーズに、十分対応出来ていない。これは西宮市だけの課題ではなく、多くの自治体が抱える課題だと考える。 保育ニーズが高い中で、西宮市は公立を縮小している。そのため、課題に対応するために積極的に民間を活用している。 その理由は財政面とのこと。全庁をあげて抜本的な財政構造改善に取り組んでいる。 今後、犬山市においても財政が厳しいことは明確である。子育て施策の充実や保育の充実を図る上で、民間の活用は積極的に取り組むべきだと提案する。 西宮市では、児童クラブについても、指定管理や民設民営で運営している。